

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専 攻	総合芸術コース 園芸専攻	対象学年	1 年
講義日	令和 7 年 2 月 27 日(木)		
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ●花壇園芸⑥ <ul style="list-style-type: none"> ・冬越し後の管理 (花壇、アジサイ、クリスマスローズ、バラ) ●農薬の基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> ・農薬の正しい使い方 		
講 師	園芸アドバイザー 大野晶則		
<p>講義内容 1 講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ●花壇園芸⑥ 冬越し後の管理 <ul style="list-style-type: none"> ■花壇園芸 花がら摘み、肥料、水やり、病虫害対策、補植、宿根草の株分けと植付け アジサイの管理、「バラ、クリスマスローズの管理」(引き継ぐ前に) バラの種類 ●農薬の基礎知識 農薬の正しい使用方法 <ul style="list-style-type: none"> ■農薬の種類 ■農薬の購入時、使用する時の確認 ■農薬のローテーション使用 			
<p>講師からのメッセージ</p> <p>花壇栽培の冬越し後の管理作業を確認していきます。 アジサイ(ラグランジア)と、新たに引き継ぐバラとクリスマスローズの管理について学びます。 この時期のクリスマスローズは開花して見頃となり、アジサイ、バラは芽吹きが間近です。 農薬の基礎知識では、農薬の正しい使用方法を学びます。 春先より病虫害の発生が増え、特にバラでは農薬の使用が多くなってきます。 まずは農薬を安全に使用し、効率良く効かせる方法を学びます。 更に農薬が病気、害虫に対して効きにくくなるのを防ぐ方法として「農薬のローテーション使用」について学びます。 この講義で、春の花が次々と咲いて来るのを楽しみに、管理に活用しましょう!</p>			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	園芸コース	専攻	対象学年	1・2・3年
講義日	令和 7 年 1 月 22 日 (水)			
テーマ	季節を魅せる植物たち			
講師	田中 修			
講義内容				
<p>私たちの身近には、美しい“花”や、愛おしい“姿”で、それぞれの季節の訪れを教えてくれる草花や樹木が多くあります。これらは、季節ごとに、感動させてくれるような現象で、私たちに魅せてくれます。</p> <p>それぞれの植物たちには、遠い昔から、巧みな“しくみ”を駆使し、知恵や工夫を凝らして、懸命に生きてきた歴史があります。また、私たち人間とともに暮らしてきた歴史の中で生れてきた、伝説やドラマがあります。</p> <p>一方、植物たちは、私たちの食べ物となり、空腹を満たしてくれます。野菜や果物たちは、私たちの健康を守り支えています。これらの植物たちには、栽培に凝らされた工夫や、フィトケミカルとよばれる機能性成分が込められています。</p> <p>今回は、“冬”と“春”に話題となる植物たちと、“旬の味覚”となる野菜や果物たちを紹介します。</p> <p>1 限目、～ 冬篇 ～ 2 限目、～ 春篇 ～</p>				
講師からのメッセージ				
<p>受講者の皆様が持たれている、植物への興味の世界を広げてください。</p>				

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専 攻	コース 園 芸 専 攻	対象学年	1 年
講義日	令和 06 年 10 月 24 日(木)		
テーマ	鉢花づくりの基礎知識		
講 師	(一社) フラワーソサイエティ 長村 智司		
<p>講義内容</p> <p>1. ねらい</p> <p>畑地を使わない鉢花栽培は人間が積極的に植物の生育を制御するための技術である。しかし、植物の生育に対して謙虚に接する必要がある。また、世界の自然環境と生育は深く関連していることを学ぶ。</p> <p>(1) 世界の気候とそれに関連した人と花の関連性。世界の園芸事情。温度と雨が作る環境を理解する。</p> <p>(2) 容器栽培には、鉢、コンテナ栽培が含まれる。特に特有の環境を理解する。</p> <p>(3) 容器栽培のうち、特に物理的環境の特徴を深く理解する。</p>			
<p>講師からのメッセージ</p> <p>世界の気候と関連した観賞植物の重要性を理解したい。</p> <p>容器栽培と大きく分類される鉢、コンテナ栽培環境は、大地での生育環境と大きく異なることを理解する。それはかなり人間臭い技術といえる。</p> <p>植物を栽培することの謙虚さを理解したい。</p>			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	総合芸術コース 園芸専攻	対象学年	1年
講義日	令和6年09月19日(木) 11月21日(木)		
テーマ	花壇園芸④ 秋植え草花の植栽計画と秋植え球根の植付け アジサイの管理 秋(ラグランジア) 花壇園芸⑤ 冬越しの準備と管理 アジサイの管理 冬越し(ラグランジア) クリスマスローズの特性		
講師	園芸アドバイザー 大野晶則		
<p>講義内容 2講座</p> <p>花壇の秋植え草花の植付けから冬越しの管理方法と、来春の開花に向けた草花の種まき、球根の植付けとその後の管理方法を学びます。</p> <p>また、来年度に引き継ぐクリスマスローズの特性を学びます。</p> <p>■花壇園芸④⑤</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 種まきの基礎 春花壇に向けて (種子の種類・特性、種まきの方法、発芽が悪い原因と対策、発芽苗の鉢上げとその後の管理、年内定植の場合やポット苗での冬越しの管理) 2. 秋植え球根の植付け (球根の種類・形状、土づくりのポイント、球根の植付け、追肥、花後の管理) 3. 花壇の秋植え草花の植付け～冬越しの準備と管理 (植物の選定、元肥、晩秋の植付け苗について、植付け適期の確認) 4. アジサイの管理(ラグランジア) 秋～冬 <p>■クリスマスローズの特性</p>			
<p>講師からのメッセージ</p> <p>秋に植え付ける草花や球根の管理方法と、種まきから定植までの育苗方法を学びます。春の花壇栽培の経験を活かして、秋からの花壇栽培にチャレンジし、更に魅力的な花壇にしていきましょう。</p> <p>クリスマスローズは早春の開花に向けて、秋から大事な作業が多くなります。クリスマスローズの特性を把握して、生育を観察しながら来年の栽培に備えましょう。</p>			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	総合芸術コース	園芸専攻	対象学年	1年
講義日	令和6年9月12日(木)			
テーマ	野菜作りの基礎③			
講師	小林 保(元兵庫県農業技術センター)			
講義内容	<p>野菜作りの基礎③</p> <p>葉・根菜類など主な秋冬野菜の栽培方法について、家庭菜園の方法と実際の農業技術との違いを学ぶ。また、一般に知られていない園芸業界のトピック的な話題も紹介する。</p> <p>(1)主な野菜の栽培方法</p> <p>葉・根菜類の基本 (花芽分化の条件など)</p> <p>(2)トピック的話題</p> <p>(品種動向の裏話など)</p> <p>(3)農園での実地研修</p> <p>(ダイコンの播種、キャベツ・ブロッコリー、ハクサイなどの定植、葉物野菜の移植栽培、タマネギの苗づくりなど)</p>			
講師からのメッセージ	<p>葉・根菜類は一部の品目を除いて、花芽形成を回避してスムーズに生育させることが大切です。品種選択の重要性を再認識して頂くのが狙いです。また、品種は様々な要因で消費者が知らないうちに変化しています。食文化に関わる裏話にも少し触れたいと思います。</p>			

(令和6年度)

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	総合芸術コース	園芸専攻	対象学年	1年
講義日	令和6年7月11日(木)			
テーマ	野菜作りの基礎②			
講師	小林 保(元兵庫県農業技術センター)			
講義内容				
2 野菜作りの基礎②				
果菜類など主な夏野菜の栽培方法について、家庭菜園と実際の農業技術との違いを比較しながら、できるだけ農薬を使用しない方法を学ぶ。				
(1)主な野菜の栽培方法				
果菜類の基本				
(栄養成長、生殖成長、着花習性、整枝、栄養診断、生育診断など)				
(2)農園での実地研修				
(着花習性にもとづく整枝、剪定方法、生育診断、根深ネギの定植など)				
講師からのメッセージ				
果菜類の栽培ではわき芽とりなどの整枝作業を行いますが、作業手順だけ書かれた本が大半です。なぜその作業を行うのかという問いかけが大切です。野菜の生長をじっくり観察すると無農薬で栽培する方向性が見えてきます。一緒に考えてみましょう。				

神戸市シルバーカレッジ シラバス

(総合芸術コース 園芸専攻)

項目	果樹	対象学年	1年	場所	
テーマ	果樹作りの基礎知識①、②				
講師	元兵庫県立農林水産技術総合センター 水田泰徳				
講義内容					
<p>桃、栗3年、柿8年……。大きくて、実がなるまでに年数がかかる果樹をご家庭で育てるのは、少しハードルが高いかもしれません。でも、永年性植物ならではの生理生態も考えながら、枝を伸ばし、花を咲かせて、結実させ、美味しい果実に育てる栽培技術には、奥深いものがあります。この講義では、果樹を栽培するにあたっての基礎的なことについて学びます。</p>					
<p>基礎知識①</p> <ul style="list-style-type: none">果樹の特徴、授粉樹って？最初が大事！果樹の植え付け毎年成らせるための整枝とせん定結実と品質を良くする管理やっぱり大切な土壌管理と施肥					
<p>基礎知識②</p> <ul style="list-style-type: none">美味しい果樹をねらう病虫害の防除と鳥獣害対策収穫・予措・追熟・貯蔵で、より美味しく健康にも良い果実、品質・栄養・機能性成分果樹にも迫る温暖化の危機家庭果樹づくりに挑戦しよう					
講師からのメッセージ					
<p>多くの果樹は美しく、香る花を咲かせます。そして、日本では世界で最も美しく、美味しい果物が生産されています。そんな果樹作りの世界に、一歩足を踏み入れてみましょう。</p>					

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	総合芸術コース 園芸専攻	対象学年	1年
講義日	令和 6年 6月 27日(木)		
テーマ	植物のふやし方		
講師	兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科 准教授 札埜高志		
<p>講義内容</p> <p>講義</p> <p>1. 植物の繁殖法 植物の主な繁殖方法の種子繁殖と栄養繁殖の違いを概説します。</p> <p>2. 種子繁殖 種子発芽に影響する要因や種子加工について説明します。</p> <p>3. 栄養繁殖 主な栄養繁殖方法の挿し木、接ぎ木、株分け、取り木、植物組織培養について説明します。</p> <p>4. 育苗 育苗の意義を説明します。</p> <p>実習</p> <p>1. 挿し木 草本植物と木本植物の挿し穂の調整、挿し床の準備、挿し木作業を行います。また、今後の挿し床の管理について説明します。</p>			
<p>講師からのメッセージ</p> <p>ガーデニングや家庭菜園活動での楽しみの一つが、自分自身で草花や野菜、樹木を増やすことです。午前は植物の繁殖に関する基礎知識を学び、午後には繁殖法の一つである挿し木の実習を行います。</p>			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	総合芸術コース 園芸専攻	対象学年	1年
講義日	令和6年 4月18日(木) / 4月30日(火) / 6月06日(木)		
テーマ	・花壇園芸①② 植付けのための基礎知識(土・肥料)と植栽計画 ・花壇園芸③ 花壇の梅雨、夏越し対策		
講師	園芸アドバイザー 大野晶則		
講義内容 花壇栽培(アジサイ含む)を行いながら、土・肥料の基礎知識と、植栽植物の管理方法を学びます。			
■花壇園芸(3講座)			
1. ガーデンスタイル			
2. 植栽方法のいろいろ (単植、混植、並植、寄せ植え)			
3. 花壇場所の確認 (花壇栽培とコンテナ栽培の相違、日照条件、通気、雨・雪、土質)			
4. 花壇に良い土の条件 土の役割と用土の特性 (通気性、排水性、保水性、保肥性、有機物の必要性、重さ、適正な酸度 pH と EC 値)			
5. 実際の花壇の土の状態 (古い花壇の土の状態は?)			
6. 実際の花壇づくり (植え付け準備 天地返しなど)			
7. 実際の植え付け (肥料の種類・元肥・植物選定)			
8. 植付け後の管理 (水やり・追肥・花がら摘みなど)			
9. 花壇の梅雨、夏越し対策			
10. アジサイの春から夏の管理 (アジサイの基礎知識)			
講師からのメッセージ			
植物、特にお花は、人々に季節を感じさせ、心を癒し、元気を与えてくれます。 今回、多くの人達が笑顔になるような花壇を目指して実習していきましょう。 また、各生徒さんも植物の生育、開花の楽しみを味わえるよう、園芸の基礎知識を身につけていただきたいと思います。			

(令和6年度)

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	総合芸術コース	園芸専攻	対象学年	1年
講義日	令和6年4月16日(火)			
テーマ	野菜作りの基礎①			
講師	小林 保(元兵庫県農業技術センター)			
講義内容				
1 野菜作りの基礎① 農業とは異なる視点で、アーバンライフの菜園づくりに必要な知識、技能を学ぶ。				
(1)菜園の準備 (優良菜園の確保など)				
(2)栽培に必要な作物管理の知識 (土壌肥料、作物生理、病害虫・鳥獣害・雑草防除など)				
(3)農的暮らしと自給菜園 (有機農業、自然農法、自家採種など)				
(4)家庭菜園の裏技 (ポタジェ、インタープランティング、コンパニオンプランツなど)				
(5)農園での実地研修 器具、資材の使い方(道具、肥料、被覆資材など) 施肥、うねづくり 播種、定植				
講師からのメッセージ				
一般に家庭菜園の講座は農家の家庭菜園をモデルにしていますが、都市生活者が望んでいる「土に親しみたい」「作物の生育を身近に体験したい」など、自然と人間の活動の中で見いだされる命への眼差しを体現しつつ、農的暮らしと自給農園の実現を目指します。				